

研究協力のお願

昭和大学では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

重症患者リハビリテーションにおけるシミュレーション教育の有用性		
1. 研究の対象および研究対象期間 2022年度から2024年度までの期間に昭和大学リカレントカレッジ内のシミュレーションで学ぶICUリハビリテーションを受講した方		
2. 研究目的・方法 重症患者におけるリハビリテーションは、運動機能のみならず認知・精神機能の改善を目的に急速に普及してきました。一方で集中治療領域におけるリハビリテーション教育は卒後の経験的な教育が主体で、内容や質に関しては統一されたものがありません。そのような背景の中、日本集中治療医学会から早期リハビリテーションにおける知識・技術の標準化を目標に集中治療領域で働く理学療法士のためのミニマムスタンダードが作成されました。我々は、このミニマムスタンダードを基にシミュレーション教育プログラムを作成し、コメディカルスタッフを対象に昭和大学リカレントカレッジで講座を開講いたしました。本研究は、シミュレーション教育後のポストテスト及びアンケート結果から教育効果を検証することで、集中治療領域におけるリハビリテーション教育の教育的示唆を得ることを目的としております。		
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026年3月31日まで		
4. 研究に用いる試料・情報の種類 職種、年代、性別、ポストテスト点数、受講後アンケート結果		
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません		
6. 研究組織		
研究責任者	保健医療学部保健医療学教育学	氏名 田代 尚範
研究分担者	昭和大学病院看護部	氏名 水流 洋平

医学部リハビリテーション医学講座	氏名	笠井 史人
医学部集中治療医学講座	氏名	小谷 透

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：保健医療学部保健医療学教育学	氏名：田代 尚範
住所：神奈川県横浜市緑区十日市場町 1865	電話番号：045-482-9638